

# 省エネ導入推進へ

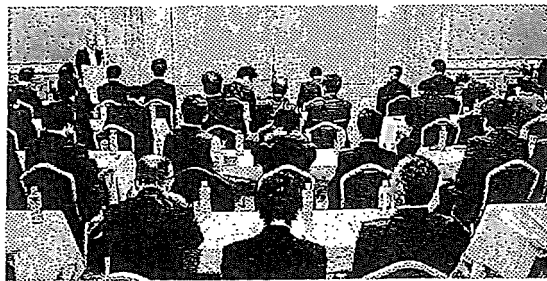
## 浄化槽システム協会

### 中・大型事業で説明会

一般社団法人浄化槽システム協会（浄シ協・福原真一会長）は四月十七日、東京・浜松町の芝パークホテル別館で省エネ型中・大型浄化槽システム導入推進事業説明会を開催した。環境省の二酸

化炭素排出抑制対策事業費等補助金制度の概要などを紹介し、積極的な取り組みを促した。

二〇一五年のパリ協定を受けた地球温暖化対策の一環として環境省は、既設の大型合併処理浄化槽の処理工程におけるエネルギー起源CO<sub>2</sub>の排



全浄連が事業概要を紹介

出を抑制するため、高効率機械設備等を導入・改修する事業を補助する平成二十九年二酸化炭素

排出抑制対策事業費等補助金（省エネ型大型浄化槽システム導入推進事業）を開始。続いて予算規模と補助対象範囲を拡大した平成三十年二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（省エネ型中

・大型浄化槽システム導入推進事業）の執行団体として一般社団法人全国浄化槽団体連合会を採択し、浄化槽分野における低炭素社会への対応を推進している。

当日は会員など約七十七名が参加し、横矢重中専

務理事の司会で勧められた。冒頭、佐々木裕信全浄連専務理事があいさつに立ち「本事業は五年間実施され、全浄連が執行団体として補助事業者を募集する。昨年度は百七

十九件の申請があり、CO<sub>2</sub>削減量四百五十八トンを実現した。全浄連もPR活動に動き、全国社会福祉協議会や日本ゴルフ場経営者協会など十五団体を訪問し、こういった情報が欲しかったという声をいただいた。本事業は近江商人の心得である『三方よし（売り手よ

し、買い手よし、世間よし）』に通ずるものがある。『人によし、水環境によし、大気環境によし、地球環境によし』の四方よしであり、社会貢献・CSRに大きくつながるものだ」と述べ、積極的な参画を呼びかけた。

続いて昇広文全浄連浄化槽推進部長と渡邊義祐同浄化槽推進課長が事業の概要を分かりやすく解説した。

懇親会では倉澤誠一郎運営委員長の発声で一斉に乾杯し、なごやかに歓談した。

# 浄化槽の整備推進を要望

## 全浄連 自民党議連・公明党懇話会



中川環境相

一般社団法人全国浄化



自民党本部で議連総会



公明党懇話会に山口代表が出席

槽団体連合会（加藤敬規会長）は四月十八日、東京・永田町の自由民主党本部で開かれた全国浄化槽推進議員連盟（会長・鈴木俊一衆議院議員）総会と、衆議院第一議員会館で開

かれた公明党浄化槽整備推進議員懇話会（会長・斉藤鉄夫衆議院議員）に出席した。加藤会長は環境と財政に優しく災害にも強い浄化槽の一層の整備推進と、森里川海の循環力が生み出す恵みを支える浄化槽によるまちづくりの推進を強く訴えた。当日は全浄連から加藤会長、丹羽道正副会長、高橋静雄副会長、上田勝朗副会長、八田富夫副会長、森口孝行副会長、佐々木裕信専務理事、昇広文浄化槽推進部長らが出席。自民党議連総会には小林鷹之事務局長・衆議

院議員の司会で進められた。冒頭、鈴木会長があいさつにたち「故佐藤祐前会長の突然のご逝去にたいへん驚いており、慎んでご冥福をお祈り申し上げる。中山地域などでは浄化槽の整備が重要となる。より一層推進していくよう皆さまのお力添えをお願いする」と述べた。また中川雅治環境相が「平成二十八年度末で単独処理浄化槽は全国に約四百万基残存している。合併処理浄化槽への転換を押し進め、全浄連の要望に全力で取り組んでいく」と述べ、武部新環境大臣政務官があいさつした。

議連の新役員紹介に続いて加藤会長があいさつに立ち「今年度予算も無事成立し、議連の先生方のご尽力に重ねて感謝申し上げる」と述べ、①単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への早急な転換のための法改正と助成制度の創設・拡大②浄化槽整備区域の拡大に対する行財政的措置の拡充③災害に強い浄化槽の速やかな整備促進へ平時時から学校・公民館等の防災拠点での浄化槽の設置・活用と助成制度の創設④浄化槽台帳システム整備推進のための助成・法制度の創設⑤浄化槽の低炭素化と省エネ化を促進する助成制度の拡大⑥浄化槽システムの情報発信・国際展開の強化——を要望した。

このあと、山本昌弘環境省環境再生・資源循環局次長が浄化槽の最近の動向、次期廃棄物処理施設整備計画の策定・計画案を説明し、伊藤忠彦環境副大臣、衛藤晟一議連会長代理のあいさつで閉会した。公明党懇話会は江田康幸懇話会幹事長が司会を務めた。冒頭、山口那津男公明党代表があいさつに立ち「慎んで故佐藤前会長のご冥福をお祈りする。加藤新会長と手を携えて広い視野で歩み、大いなる発展を遂げていきたい」と述べた。加藤会長が要望などを行ったあと、斉藤会長と石田祝徳衆議院議員のあいさつで閉会した。